

世界各国の人文学の高等研究教育拠点

人文学の研究教育拠点の状況

創設時期

1930年に創設されたアメリカ・プリンストン市の高等研究院を最たる先駆者として、人文学の高等研究院のほとんどが世界各国で1990年代から2000年代にかけて創設されている。1988年にはすでに「人文学センター・研究院コンソーシアム (The Consortium of Humanities Centers and Institutes: CHCI)」¹が組織され、人文学系の高等研究院のあいだで国際的な協働体制が確立しているほどである。CHCIは各機関の成果の公表、相互交流、情報交換などを目的とし、アメリカ、オーストラリア、カナダ、イギリス、ドイツ、中国、台湾、韓国などの150以上の機関が加盟している。CHCIへの加盟機関数が2007年以降だけで25%も増加していることから分かります。世界各地の人文学系の高等研究院の創設と国際連携はますます強化されていると言えよう。東アジアでCHCIに加盟していないのは日本だけであり、日本でも卓越した高等研究院の設立と人文学の国際共同体への参入が切に期待される場所である。

運営形態

世界各地の主要な旗艦大学のなかに創設され、大学内の人文学系の諸組織を活性化させる役割を担う場合が多い。大学の異なる学部・学科から数十名の教員が、若手研究員を含めて運営に携わる場合が多い。大学外に設置されている場合も、大学との緊密な連携を保っている。政府からの公的資金援助を受けつつも、独自の資金獲得に努めているところが少なくない。

理念や目的

世界各地の人文学の高等研究院はおおむね、次のような理念と目的を共有している。

1) 学際性

哲学、文学、芸術、神学、文献学といった〈人文学〉と、政治学、歴史学、社会学といった〈社会科学〉とを架橋する、さらには〈自然科学〉(最先端の脳科学や医療技術、情報科学など)とも共同することで、領域横断的な対話を通じて新たな学術的成果をもたらすことを目指す。大学内部で各学部・各学科の縦割りの閉塞状況を打破し、むしろそれらの横断的対話を促進する活力源となる。

¹ CHCIは1988年の二つの会議に端を発する。カリフォルニア大学人文学研究院が開催した会議「制度が制度にもたらす影響」と米国学術団体評議会 (American Council of Learned Societies: ACLS) の年次総会である。両会議に出席した人文学系研究所の責任者たちは相互交流と対話の継続を提案。人文系研究所のネットワーク構築のためにコンソーシアムの創立を満場一致で決定した。最初の加盟機関はアメリカを中心として約70ほどだった。当初はカリフォルニア大学にて設立され、ウィスコンシン大学 (ミルウォーキー校)、ハーヴァード人文学センターに順次運営が移管され、現在はデューク大学内で運営されている。現在の責任者は Srinivas Aravamudan (Duke University)。
<http://chcnetwork.org/>

2) 国内の人文学研究のネットワーク拠点

大学の諸制度から比較的独立した活動を展開することのできる高等研究院は、国内の人文学系の高等研究ネットワークの中心的な役割を担う。各大学の個別の研究者、あるいは研究グループを大学の関係を越えて連携する機会をもたらし、そのことで、一国内の人文学の創造的な発展に大いに寄与する。

3) 国際性

国外の優れた研究者を招聘し、長期的な視座で共同研究をおこなうことで、人文学研究の国際的な競争力の向上に寄与することを目指す。成員や活動の点で大学内で完結することなく、外国人の客員研究員制度の実施、国際的なシンポジウムの開催などによって国際的な連携を重視する。例えば、異なる文明間の対話といったスケールの大きな研究プロジェクトを中期的に実効的に遂行する試みは、既存の大学組織とは異なる高等研究院だからこそ可能となる。

4) 若手研究者養成

とりわけ若手研究者のさらなる発展のために、任期付きのポストを提供したり、研究発表の機会を設けることを目指す。既存の大学組織の諸制度において、例えば TA や RA などは大学内の若手研究者の支援に限定される。だが、高等研究院では優秀な若手を国内国外を問わずに迎え入れることで、国際的な視野に立った研究交流の促進を図ることができる。

5) 高度な教育へのインセンティブ

高等研究院は主に博士課程の大学院生の人材育成において、効果的なインセンティブを発揮する。講演会やセミナー、シンポジウムなどの卓越した学術的催事に参加することは、大学院生にとって研究の最良の糧となるからである。また、博士課程の学生の資金的援助や博士論文執筆を活動内容に盛り込み、積極的な貢献を果たしているところも少なくない。

6) 歴史感覚と人文学の根本的使命

高等研究院は当該の大学の繁栄や国家の利益のために運営されるだけではなく、より大きな視座から人文学の根本的使命に答えるべく創設される。それは、明敏な時代意識に裏打ちされ、根底的な批判精神にもとづく研究教育活動の実践によって、21 世紀に向けて来たるべき人間像を根本的に問うという人文学の使命である。

活動内容

基本的にプロジェクト・ベースで活動が組織されているところが大半である。少人数で 3-5 年程度の研究プロジェクトを組み、その目的に即して個人的および集団的な研究者間の連携を図りつつ活動を進展させる。講演会、セミナー、シンポジウムの開催が活動の主軸をなす。若手研究者や大学院生への教育活動に取り組むところも少なくない。

出版

独自のジャーナルを刊行しているところもあり、概ね成果の出版は活発である。

人文学の代表的な研究教育拠点

アメリカ・カナダ

名称	設置場所	現代表者	創設年	概要	HP 情報
Institute for Advanced Study 高等研究院	ニュージャージー州プリンストン市	Peter Goddard	1930	アメリカでもっとも権威ある独立研究機関のひとつ。アインシュタインやノイマンが在籍したことで知られる。歴史学、社会科学に加え、自然科学、数学の四部門から成り、理事会と 30 名弱の教授陣（常任、ただし授業負担なし）によって運営され、年間 190 人程度に半年から一年間の助成金と調査・研究の場を提供する。またセミナー、講演会などを通じ、研究者同士の交流も奨励。	http://www.sss.ias.edu/
The Humanities Center 人文学研究センター	ジョンズ・ホプキンス大学	Hent de Vries	1966	人文学の内部で領域を越えた対話を可能にするため設立。メンバー（他学部と兼任）はセミナーを開催し、所属を問わず全学から参加者が集まる。また定期的に国外から研究者を招聘。初期にはアメリカへのポスト構造主義導入に大きな役割を果たした。独自の大学院組織を有し、学位を授与している。	http://humctr.jhu.edu/
Radcliffe Institute for Advanced Study ラドクリフ高等研究院	ハーヴァード大学	Barbara J. Grosz	1999	ハーヴァード大学の女子部であったラドクリフ・カレッジの解体再編に伴い、独自の研究機関として設立。中心は女性学。ただし人文学・社会科学・自然科学など幅広い分野の研究者を招聘。また著名な文学者にも調査と執筆の場を提供している。	http://www.radcliffe.edu/
National Humanities Center 全国人文学研究センター	ノース・キャロライナ州リサーチ・トライアングル・パーク	Geoffrey Harpham	1978	名称に National とあるが、国家予算ではなく個人、団体、財団などの寄付に基づいて運営される法人。毎年世界中から 40 名を選出し一年間の助成金と調査・研究の場を与えるほか、共同で学際的なセミナーを開催させる。	http://nationalhumanitiescenter.org/
Franke Institute for the Humanities スタンフォード人文学研究所	カリフォルニア州スタンフォード市	James Chandler	1980	世界中から研究者を招聘し、助成金と調査・研究の場を提供。セミナー、講演会などを通じて相互交流を奨励。また近年は国外の研究機関との提携を重視しており、複数の共同研究プログラムを発足させている。	http://shc.stanford.edu/
The John Hope Franklin Humanities Institute (FHI) フランクリン人文研究院	デューク大学	Ian Baucom	1999	人文学の求心性を重視しつつ、領域横断的研究を促進。歴史的・国際的な次元での民族やエスニシティの研究を通じて社会的平等を再検討することが課題。	http://www.fhi.duke.edu/

Doreen B. Townsend Center for the Humanities ドリーン・B・タウン ゼント人文学センター	カリフォルニ ア州バークリ ー	Anthony J. Cascardi	1987	人文学と関連分野の知的対話を促進するために創立。学内の学部生、大学院生、 教員だけでなく、学外からの研究者を研究員に任命し、助成金を提供。60 以 上の学際的ワーキンググループを支援。	http://townsendcenter.berkeley.edu/index.html
Heyman Center for the Humanities ヘイマン人文学研究所	コロンビア 大学	Akeel Bilgrami	?	8名のポストドクに2年間の助成金と研究の場を提供。コロンビア大学内外の教 員を研究員に任命し、助成金を提供する計画。	http://www.heymancenter.org/index.php
Institute for the Humanities 人文学研究所	ミシガン大学	Daniel Herwitz	1987	学際的プロジェクトに関わっている学内の教員と大学院生を研究員に任命し、 助成金を提供。外部から客員研究員を招聘。	http://www.lsa.umich.edu/humin/
Humanities Institute 人文学研究所	テキサス大学 オースティン	Pauline Strong	2001	学際的な研究の促進のために、毎学期十名程度の教員を研究員に任命し、共同 セミナーを毎週開催（例：2010年春学期「危機の時代の知的生活」）。単位取 得のために大学院生が参加することも可能。また、著名な研究者を毎年4名か ら5名招聘し、講演会を開催。その他、客員教授職もある。	http://www.humanitiesinstitute.utexas.edu/

アメリカ北東部：American Academy of Arts and Sciences (Cambridge), Carpenter Center for the Visual Arts (Harvard University), Center for Cultural Analysis (Rutgers University), Center for Media, Culture and History, (New York University), Center for Religion and Media (New York University), Humanities Initiative at New York University (New York University), Center for the Comparative Study of Race and Ethnicity (Connecticut College), Center for the Humanities (University of New Hampshire), Center for the Humanities at Temple (Temple University), Cogut Center for the Humanities (Brown University), Dorothy and Lewis B. Cullman Center for Scholars and Writers (The New York Public Library), Higgins School of Humanities (Clark University), Humanities Center (Northeastern University), Humanities Center (University of Vermont), Humanities Center at Carnegie Mellon (Carnegie Mellon University), Humanities Center at Harvard (Harvard University), Humanities Center at the University of Pittsburgh (University of Pittsburgh), Humanities Foundation (Boston University), Humanities Institute (University at Buffalo), Humanities Institute (Stony Brook University), Hurford Humanities Center (Haverford College), Syracuse University Humanities Center (Syracuse University), Institute for Advanced Studies in the Humanities (Binghamton University), Institute for the Arts and Humanities (Penn State University), Jeanne and Dan Valente Center for the Arts and Sciences (Bentley University), John Nicholas Brown Center for Public Humanities and Cultural Heritage (Brown University), Leslie Center for the Humanities (Dartmouth College), Louise W. and Edmund J. Kahn Liberal Arts Institute (Smith College), Maryland Center for the Humanities and the Public (University of Maryland), Newhouse Center for the Humanities (Wellesley College), Oakley Center for the Humanities and Social Sciences (Williams College), Penn Humanities Forum (University of Pennsylvania), Society for the Humanities (Cornell University), University of Connecticut Humanities Institute (University of Connecticut), Wesleyan Center for the Humanities (Wesleyan University), Whitney Humanities Center (Yale University)

アメリカ中西部 : Alice Kaplan Institute for the Humanities (Northwestern University), Baker-Nord Center for the Humanities (Case Western Reserve University), Center for 21st Century Studies (University of Wisconsin-Milwaukee), Center for Advanced Study (University of Illinois at Urbana-Champaign), Center for Arts and Humanities (University of Missouri-Columbia), Center for Excellence in the Arts and Humanities (Iowa State University), Center for Integrative Studies in the Arts and Humanities (Michigan State University), Center for the Humanities (Grinnell College), Center for the Humanities (University of Wisconsin-Madison), Center for the Humanities (Drake University), Center for the Humanities (Washington University in St. Louis), College Arts & Humanities Institute (Indiana University), DePaul Humanities Center (DePaul University), Franke Institute for the Humanities (University of Chicago), Hall Center for the Humanities (University of Kansas), Humanities Center (Wayne State University), Humanities Center (Miami University), Humanities Center at Carleton (Carleton College), Illinois Program for Research in the Humanities (University of Illinois at Urbana-Champaign), Institute for Advanced Study (University of Minnesota), Institute for Collaborative Research and Public Humanities (The Ohio State University), Institute for Research in the Humanities (University of Wisconsin-Madison), Institute for the Humanities (University of Michigan), Institute for the Humanities (University of Illinois at Chicago), Obermann Center for Advanced Studies (University of Iowa)

アメリカ南部 : Center for Humanities and Digital Research (University of Central Florida), Center for the Humanities (University of Miami), Center for the Humanities and the Public Sphere (University of Florida), Humanities Institute (University of South Florida), Humanities Research Center (Rice University), Institute for the Arts and Humanities (University of North Carolina Chapel Hill), Jane and Harry Willson Center for Humanities and Arts (University of Georgia), Marcus W. Orr Center for the Humanities (University of Memphis), Texas A&M University (TX, United States), Robert Penn Warren Center for the Humanities (Vanderbilt University), UAH Humanities Center (University of Alabama in Huntsville), University of Texas Humanities Institute (University of Texas at Austin)

アメリカ西部 : Center for Cultural Studies (University of California Santa Cruz), Center for Humanities and the Arts (University of Colorado at Boulder), Center for Ideas and Society (University of California Riverside), Center for Research in the Humanities and Arts (University of California Merced), Center for the Humanities (University of California San Diego), Center for the Humanities (Oregon State University), Family of Benjamin Z. Gould Center for Humanistic Studies (Claremont McKenna College), Getty Research Institute for the History of Art and the Humanities (CA), Humanities Center (University of California Irvine), Huntington Library, Art Collections and Botanical Gardens (CA), Institute for Humanities Research (Arizona State University), Institute for Signifying Scriptures (Claremont Graduate University), Oregon Humanities Center (University of Oregon), Pacific Humanities Center (University of the Pacific), Portland Center for Public Humanities (Portland State University), Research Unit in Literatures, Cultures, and Languages (Stanford University), Stanford Humanities Center (Stanford University), UC Davis Humanities Institute (University of California Davis), University of California Humanities Research Institute (UCHRI) (University of California Irvine), Walter Chapin Simpson Center for the Humanities (University of Washington)

カナダ

名称	設置場所	現代表者	創設年	概要	HP 情報
Institute for the Humanities 人文学研究院	サイモンフレーザー大学	Anne-Marie Feenberg-Dibon	1983	カナダでもっとも古い人文系の高等研究院。人間の条件に関する社会的問題を領域横断的な対話によって批判的に考察。主要テーマは「人文学と近代」「共同性と教育」「暴力／非暴力の文化的ルーツ」「人権と民主主義の発展」。	http://www.sfu.ca/humanities-institute/index.htm
Jackman Humanities Institute ジャックマン人文学研究所	トロント大学	Robert Gibbs	2008	人文学研究者の交流のための物理的、及びヴァーチャルなネットワーク作成を目的として設立。学内の学部生、大学院生、教員に対して、助成金と研究の機会を提供。学外からポスドクを公募。年ごとに設定されたテーマに従って、助成金の受給者を決定（例：2010-2011年「イメージとスペクタクル」）。セミナーや講演会の開催やワーキンググループの支援。	http://www.humanities.toronto.ca/
<p>その他に、Calgary Institute for the Humanities (University of Calgary), Centre for Interdisciplinary Studies in Society and Culture (Concordia University), Centre for the Study of Theory and Criticism (University of Western Ontario), Centre for the Study of Theory, Culture and Politics (Trent University), Humanities Research Group (University of Windsor), Institute for the Humanities (University of Manitoba), Institute for the Public Life of Arts and Ideas (McGill University)</p>					

イギリス

名称	設置場所	現代表者	創設年	概要	HP 情報
The Future of Humanity Institute (FHI) 「人類の未来」研究院	オックスフォード大学	Nick Bostrom	2005	科学技術の進展が人間の条件にいかなる変化をもたらしているのか、その問いの人文学的な枠組みを部門毎に探究。「グローバルな破滅的危機」部門では、地球文明と人類の幸福にとっての最大の脅威とは何かをめぐって、21世紀の人類の存続に関する探究。「人間のエンハンスメント」部門では、医療技術が人体に及ぼす能力拡張の影響を倫理的視座から考察。「応用認識論と合理性」部門では、意思決定 (decision making) における過誤をいかに減少させるのかを検討。「将来の技術」部門では、最先端のナノテクノロジーや人工知能の人間社会への影響に関する考察。	http://www.fhi.ox.ac.uk/

The Centre for Research in the Arts, Social Sciences and Humanities (CRASSH) 芸術・社会科学・人文学研究センター	ケンブリッジ大学	Simon Franklin	2001	大学内の領域横断的な対話と新たな思考を創造するために、知の協働を展開することが目的。2年間の包括的な大テーマを設定して、シンポジウムや講演会などの領域横断的な各種活動を開催。これまでのテーマは、「対話」(2004-06)、「明証性」(2006-07)、「文化の伝達と学問分野の変容」(2007-09)、「未来の大学」(2009-11)	http://www.crassh.cam.ac.uk/
The Institute for Advanced Studies in the Humanities 人文学高等研究院	エディンバラ大学	Susan Manning	1969	人文学と社会科学の学際研究を促進するために創立。創設以来、世界 58 カ国から 700 名以上の研究者を招聘して、助成金と研究の機会を提供し、共同研究を実施。常時、15-20 名の海外共同研究員が滞在している。3-4 年間の研究プロジェクト 4 本によって運営。現在のプロジェクトは、「啓蒙の対話」「翻訳、適応、様式」「実践における理論、理論における実践」「アカデミズム的なものと市民的なもの」。	http://www.iash.ed.ac.uk/index.html
The Centre for Modern Thought 現代思想センター	アバディーン大学	Christopher Fynsk	2005	現代における緊急の問いに回答するために、文学、哲学、芸術理論、政治理論、科学理論といった分野でダイナミックな領域横断的研究を促進。大学院生の高度な研究支援も目的のひとつ。アカデミズムと文化・政治的な活動とのインターフェイスを創造することが今後の課題。	http://www.abdn.ac.uk/modernthought/
その他に、Humanities Research Centre (University of Warwick), Institute for Advanced Studies (University of Bristol), Exeter Interdisciplinary Institute (University of Exeter), Humanities and Arts Research Centre (Royal Holloway University of London), Humanities and Social Sciences Research Centre (University of Nottingham), Centre for Eighteenth-Century Studies (Queen's University of Belfast)					

ドイツ

名称	設置場所	現代表者	創設年	概要	HP 情報
Wissenschaftskolleg zu Berlin ベルリン高等研究院	ベルリン	Luca Giuliani	1980	アメリカのプリンストン市の高等研究院をモデルとして構想されたドイツの高等研究院。現在の主要研究課題(5年間)は「中東におけるヨーロッパ/ヨーロッパにおける中東」で、文学、政治哲学、都市歴史学、文献学、イスラーム研究を踏まえた領域横断的な共同研究が進行中。西欧とイスラームの視座を動的に対置させることで、歴史概念の再検討、近代批判の伝統、世俗化や原理主義の考察をおこなう。	http://www.wiko-berlin.de/

Kulturwissenschaftliches Institut Essen エッセン文化学研究所	エッセン(ボッフム大学、ドルトムント工科大学、エッセン大学と連携)	Klaus Leggewie	2007	精神科学・文化学の学際的な研究を目指し、博士課程の学生の教育と国際交流にも力を入れている。複数の大学と連携関係にあるのも特徴。現在、記憶、気候変動、間文化交流、責任などの問題と文化との関係を重点的に研究している。	http://www.kulturwissenschaften.de/home/index.html
The Freiburg Institute for Advanced Studies (FRIAS) フライブルク高等研究院	フライブルク大学	Werner Frick	2007	各部門の中期課題：歴史部門「18-20世紀のヨーロッパ比較歴史学」、言語・文学部門「言語と文学における表象と知」、生命科学部門「複雑系」	http://www.frias.uni-freiburg.de/
Hermann von Helmholtz-Zentrum für Kulturtechnik 文化技法のためのヘルマン・フォン・ヘルムホルツセンター	ベルリン、フンボルト大学	Jochen Brüning	1999	学問的、文化的な変化と技術革新との関係を体系的に、学際的に研究。キットラー、ブレードカンブが在籍。「文化技法」とはメディア論の用語で、狭義には、文化を支える基本的な技能(読み・書き、計算)を指す。このセンターでは、文理を問わないイメージ(図示、作図など)の技法にも重点を置いている。	http://www.kulturtechnik.hu-berlin.de/
Zentrum für Literatur- und Kulturforschung Berlin 文学・文化研究センター	ベルリン	Sigrid Weigel	2002	ヨーロッパの科学史・文化史を文献学的・文化学的方法によって研究。かなり広範な研究プロジェクトを複数展開。	http://www.zfl.gwz-berlin.de/
Körpertechniken des Wissens. Forschungsprojekt an der Universität Leipzig 知の身体技術・ライプチヒ大学の研究プロジェクト	ライプチヒ大学・演劇学研究室	Inge Baxmann	2006	大学の研究プロジェクトで小規模だが、身体に関連する知の周縁領域を重点的に研究。新たな文化史領域の創造を目指す。博士課程の学生の資金的援助や博士論文執筆に貢献。	http://www.kdwi.de/
Graduiertenkolleg Mediale Historiographien an den Universitäten Weimar, Erfurt und Jena 博士課程プログラム・メディアの歴史記述	ヴァイマール大学・メディア学部	Friedrich Balke, Bettine Menke	2005	メディアの歴史と歴史記述のメディアの相関関係を総合的に研究。博士課程の学生の資金的援助や博士論文執筆に貢献。	http://www.uni-weimar.de/cms/
Zentrum für Kunst und Medientechnology 芸術・メディア技術センター	カールスルーエ国立芸術大学	Peter Weibel	1997	ドイツ最大のメディア芸術センター。このセンターはほとんど美術館であり、芸術家養成のセンターでもある。連携している芸術大学は小規模ながらメディア芸術中心の教育研究拠点であり、教授陣はすべて数年で交代する。アクチュアルなテーマを重視し、その提供を維持するためである。	http://www.zkm.de/

大学の文系諸学部を横断的につなぎ、文化学（Kulturwissenschaft）やメディア論的な観点からの学際的研究を行うセンターの設立は、ドイツの多くの大学で最近試みられている傾向である。その他、ドイツでは Exzellenzinitiativ という、日本の COE プログラムに相当する制度もあり（http://en.wikipedia.org/wiki/German_Universities_Excellence_Initiative）、ここでは紹介しなかったが活発な活動を行っている。

フランス

名称	設置場所	現代表者	創設年	概要	HP 情報
Le Campus Condorcet コンドルセ計画	パリ 北部 郊外 オベ ルヴェリ エ	未定	2012	ヨーロッパにおける人文社会科学の最重要拠点として新設されるキャンパス。社会科学高等研究院（EHESS）、高等研究院（第4部門宗教学）、パリ第1大学、パリ第8大学、パリ第13大学、フランス国立古文書学校が共同。4億3,000万ユーロ（約560億円）を投じて2012年に開設されるキャンパスでは、約2,000人の教員と研究者、約15,000人の学生（6,500名が大学院生）が研究教育活動に従事。	http://www.univ-paris13.fr/actu/CONDORCET-2.7.pdf
Le Collège international de Philosophie (CIPh) 国際哲学コレージュ	パリ	Evelyne Grossman	1983	哲学のみならず、科学や芸術、文学、精神分析、政治などの諸領域の非階層的で非中心的な学術交流によって新しいタイプの哲学を創造することが理念。既存の学問領域から構成される学際性ではなく、哲学そのものが有する潜在的な学際性を問いかけ、制度化する試み。	http://www.ciph.org/
Centre International d'Etude de la Philosophie Française Contemporaine (CIEPFC) 現代フランス哲学研究 国際センター	パリ 高等 師範学校	Frédéric Worms	2002	20世紀フランス哲学の継承と発展を踏まえた、今日の問題の哲学的探究	http://www.ciepfc.fr/

ヨーロッパその他

名称	設置場所	現代表者	創設年	概要	HP 情報
Centre for the Humanities 人文学センター	オランダ、 ユトレヒト 大学	Rosi Braidotti	2006	「人文学にとって人間とは何か？」という原理的な問いを掲げ、異なる角度から人文学の形を探究。主要テーマは、「社会理論」「社会における芸術」「21世紀における人文学」。	http://www.hum.uu.nl/cfh

<p>The European Graduate School (EGS) ヨーロッパ大学院</p>	<p>スイス、 ワリス</p>	<p>Fritz Schaeren</p>	<p>1994</p>	<p>人文系の研究者へ継続的な教育を施すための研究機関として設立。博士課程・修士課程とともに、研究者養成のための総合的な制度として機能。芸術を社会における療養プログラムと連携させる「芸術・健康・社会学部」と哲学・批評理論と映像制作とを扱う「メディア・コミュニケーション学部」から編成。メディア・コミュニケーション学部があるスイスのサース・フィーキャンパスでは、現代哲学と映画を牽引する代表的な研究者や映像作家が多くの国から招聘されてきた。キャンパスはアメリカのニューヨークにも設置され、取得学位はスイスの学位機構のみならず、ドイツおよびアメリカの提携校からも承認される。</p>	<p>http://www.egs.edu/</p>
<p>Zentrum für Kunst und Medientechnology 芸術・メディア 技術センター</p>	<p>オーストリア、 ウィーン市</p>	<p>Helmut Lethen</p>	<p>1993</p>	<p>広範な文化領域（ライフスタイルや日常文化までも含む）と社会とのダイナミックな関係を総体的に分析、研究。博士課程の学生の資金的援助や博士論文執筆に貢献。</p>	<p>http://www.ifk.ac.at/about.html</p>
<p>Helsinki Collegium for Advanced Studies ヘルシンキ高等研究院</p>	<p>フィンランド、 ヘルシンキ大学</p>	<p>Sami Pihlström</p>	<p>2001</p>	<p>フィンランドで唯一の人文系の高等研究院。人文学、社会科学、法学、神学、教育学などの分野での卓越した研究を促進。ロシアやバルト三国からの客員研究員の招聘を重視している点が特徴で、研究員のうち約40%は国外からの招聘者。2009年度の運営予算は310万ユーロ（約4億円）。</p>	<p>http://www.helsinki.fi/collegium/english/index.htm</p>
<p>The Centre for Advanced Study Sofia (CAS) ソフィア高等研究 センター</p>	<p>ブルガリア、 ソフィア</p>	<p>Diana Mishkova</p>	<p>2000</p>	<p>欧州統合の歴史状況のなかで、南東ヨーロッパ諸国が新たな学術ネットワークを構築する必要性が生じるなかで、若手研究者を中心として創設される。ソフィア大学など国内の主要大学と連携。現在の研究プロジェクトは、「近代との交渉：中東ヨーロッパにおける近代政治思想の歴史」（2008-13年）、「1900-45年の中東および北ヨーロッパにおける歴史の体制、近代とアイデンティティの言説」（2008-10年）など。共産主義体制時代の批判的考察に関する研究プロジェクトが多い。</p>	<p>http://www.cas.bg/en/</p>
<p>その他に、Humanities Institute of Ireland, (University College Dublin, Ireland), Istituto Italiano di Scienze Umane / Italian Institute for Human Sciences (Florence, Italy), Centro de Estudos Comparatistas (Universidade de Lisboa, Portugal), Consejo Superior de Investigaciones Cientificas / Spanish National Research Council (Spain), IE University School of Humanities (IE University, Spain)</p>					

オーストラリア

名称	設置場所	現代表者	創設年	概要	HP 情報
The Humanities Research Centre (HRC) 人文学研究センター	オーストラリア 国立大学	Howard Morphy	1972	30 年以上の蓄積を誇るオーストラリアの卓越した高等研究拠点。国内の高等研究ネットワークの中心を担ってきた。2007 年度の研究主題は「伝記と社会」「創造性と人権」「歴史の再現と公共的記憶」。	http://www.anu.edu.au/hrc/index.php
The Centre for Applied Philosophy and Public Ethics (CAPPE) 応用哲学・公共倫理センター	オーストラリア国立大学、チャールズ・スチュアート大学、メルボルン大学	Tom Campbell	2000	オーストラリアの主要 3 大学によって運営される CAPPE の目的は、厳密な哲学的思考を政策立案、公共的な議論、職業倫理などの具体的な社会的領域と接続すること。そのため、研究チームには人文学研究者のみならず、社会・自然科学研究者、エコノミスト、弁護士も参加している。研究分野は、「職業倫理」「刑事司法倫理」「バイオテクノロジーにおける倫理的問題」「政治的暴力と国家主権における倫理的問題」「IT とナノテクノロジー：新興技術の倫理」「福祉倫理」。	http://www.cappe.edu.au/index.htm
<p>その他に、Centre for Cultural History (MacQuarie University), Centre for Media History (MacQuarie University), Centre for Public Culture and Ideas (Griffith University), Institute of Advanced Studies (University of Western Australia), Institute of Advanced Study for Humanity (University of Newcastle), Transforming Cultures Research Centre (University of Technology Sydney)</p>					

中国

名称	設置場所	現代表者	創設年	概要	HP 情報
National Institute for Advanced Humanistic Studies 文史研究院	上海、復旦大学	Ge Zhaoguang	2007	中国の文学や哲学の研究を基盤としつつ、異なる学問分野での相互交流を促進することが目的。	http://www.iahs.fudan.edu.cn
Institute for Advanced Studies in Humanities and Social Sciences (IAS) 人文高等研究院	南京大学	Zhou Xian	2005	南京大学の人文学の領域横断性を促進するために創設。「環境問題研究」「メディア・文化研究」「ジェンダー研究」「建築・都市研究」といったプログラムに即して、研究活動を実践し、各種イベントを開催。2005 年から 3 年間で、約 200 回のレクチャーを主催。台湾や香港の関係機関とも連携しつつ、南京大学の人文学の国際的なプラットフォームを担う。	http://ias.nju.edu.cn

International Center for Critical Theory (ICCT) 批判理論のための 国際センター	北京大学	Xudong Zhang	2009	文学、歴史、哲学、社会科学に及ぶ高度な学際的かつ国際的な研究を促進し、20世紀における中国の学術と文化のアイデンティティの意義を現在のグローバル化時代に即して再検討。世界各国からの参加者とともに、異なる学問分野間の比較可能性、翻訳可能性、交流可能性を限界まで展開させる。	未開設
---	------	--------------	------	---	-----

台湾

名称	設置場所	現代表者	創設年	概要	HP 情報
The Institute for Advanced Studies in Humanities and Social Sciences (IHS) 人文社会高等研究院	国立台湾大学	Chun-chien Huang	2005	人文学と社会科学の創造的対話を促進し、国内・国際的な活動を展開することで、アカデミズムの縦割りの閉塞性を打破することが目的。研究院の標語は「対話を通じた思考によって文化と人文学のヴィジョンを豊かにすること」。研究プロジェクトは「東アジアの古典と文化」「東アジアの民主主義研究」「グローバル化研究」「東アジアにおける法治形成」「人格と自己の中国的概念に関する学際的・文化横断的研究」。	http://homepage.ntu.edu.tw/~ntuihs/en/index.htm
The Ming-Ch'ing Studies Group 明清研究舎	台湾中央研究院	Tsui-jung Liu	1995	哲学や中国文学、文献学、歴史学、民族学など、8つの分野の研究者たちが1980年代末に領域横断的な研究グループを結成したことがきっかけとなり、1995年に正式な研究機関として創設。明朝・清朝の中国文化研究を中心としつつ、台湾中央研究院の人文学研究の活力を方向づけている。研究プロジェクトは、「明朝・清朝の文化における感情、欲望、正統性」(1999-2002年)、「初期近代の中国における事象、消費、文化」(2003-2005年)、「文化的記憶の研究」(2004-2005)	http://mingching.sinica.edu.tw/index.html

香港

名称	設置場所	現代表者	創設年	概要	HP 情報
The Research Institute for the Humanities (RIH) 人文学科研究所	香港中文大学	Philip Yuen-sang Leung	1991	「香港カルチュラル・スタディーズ」「現象学」「都市比較文化」「儒教研究」「人文学の情報基盤」といった部門で構成。	http://www.cuhk.edu.hk/rih

The Hong Kong Institute for the Humanities and Social Sciences 香港人文社会研究所	香港大学	Helen F. Siu, Siu-lun Wong	2001	2007-2012年度の研究構想としては、世界の注目が高まる中国との連携を強化しつつも、「中国と西洋」という二項対立を越えた理論的・方法論的地平を探究。そのために三つの道程を設定。1) 中国北西から中央アジア・イスラム圏に至るシルクロード。2) 広西自治区や雲南からチベット、南アジアに至る南西の歴史街道。3) 南東アジアやインド洋からペルシア湾岸諸国、東アフリカ・イスラム諸国に至る海上経路。これらの三つの経路を通じて、中国中心主義にも西欧中心主義にも傾斜しない新たな研究者のネットワークを構築。	http://www.hku.hk/ihss/
---	------	-------------------------------------	------	---	---

韓国

「韓国人文学 (Humanities Korea: HK)」事業：18の人文系高等研究院の重点的支援、年間支援総額 200 億ウォン（約 24 億円）、支援期間 10 年。韓国では 1999 年、「BK21 (頭脳韓国 21 世紀事業)」の第 1 期 7 か年計画 (1999-2005 年) が開始され、年間 2500 億ウォン＝約 250 億円（韓国学術史上、最大規模の研究助成額）が投入され、69 プロジェクトが選定された。しかし、BK21 は理・工・医系に偏っており、人文社会系が 10% 程度の採択率にとどまったことへの批判が高まった。そこで、第 2 期 (2006 年-) では別枠で新たに「韓国人文学 (Humanities Korea: HK)」事業が打ち出された。HK 事業では、若手専任研究員を雇用する人件費を保証すると同時に、10 年後の事業終了時には大学の自己努力で彼ら若手を大学の正規教員に組み込むことを条件とする点が特徴である。こうした将来的な人材育成に向けた人文系制度への支援という点で、HK 事業は、短期的な研究支援にすぎない日本の COE プログラムとは決定的に異なる。全 18 拠点、年間支援総額は 200 億ウォン（約 24 億円）、支援期間 10 年間という長期計画である。

大型事業 (年間予算額、各 10~15 億ウォン＝約 1.2~1.8 億円)	梨花女子大学梨花人文科学院、全北大学全羅文化研究所、釜山大学民族文化研究所、ソウル国立大学人文学研究所、成均館大学東アジア学術院
中型研究	金剛大学仏教文化研究所、延世大学メディア・アート研究所、翰林大学翰林科学院、仁荷大学韓国学研究所、釜山大学人文学研究所、慶北大学嶺南文化研究所、聖公会大学東アジア研究所、江原大学人文科学研究所、ソウル市立大学人文科学研究所、順天大学智異山文化圏研究院
海外型研究 (国外地域を対象に「地域研究」)	漢陽大学亜細亜太平洋地域研究センター、釜山外国語大学地中海研究所、高麗大学日本学研究センター

インド

名称	設置場所	現代表者	創設年	概要	HP 情報
The Centre for the Study of Culture and Society 文化社会研究センター	インド、バンガロール	Anup Kumar Dhar ほか	1996	ポスト植民地主義の国民国家の政治的枠組みとそれに関連する制度的構造の問題性を視野に入れつつ、ジェンダー、カースト、共同体、エスニシティといった論点に関して、インドにおける文化研究への新しいアプローチを探究。	http://www.cscsarchive.org/

作成：東京大学グローバル COE 「共生のための国際哲学教育研究センター (UTCP)」